

第35回 全国高等学校女子駅伝競走大会東京都予選 兼 第32回 関東高等学校女子駅伝大会予選会実施要項

1, 主催等 主催：(公財) 東京陸上競技協会 東京都高等学校体育連盟 東京都教育委員会
主管：東京都高体連陸上競技専門部
後援：毎日新聞社 板橋区(調整中)

2, 距離 第1区 6,000m 第4区 3,000m
第2区 4,097.5m 第5区 5,000m
第3区 3,000m

3, 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、東京都高等学校体育連盟陸上競技専門部に加盟登録している生徒であること。
- (3) 平成16年4月2日以降に生れた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア. 上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会資格を満たすと判断され、且つ東京都高等学校体育連盟が推薦する生徒を別途に定める規定に従い、大会参加資格を認める。

イ. 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法72条、第115条、第124条及び134条の学校に在学し、東京都高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア. 東京都高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・就業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあっては、東京都高等学校体育連盟の予選会から出場を認められた者。
 - エ. 各学校にあっては、部活動が教育の一環として日常継続的に責任ある顧問教諭のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべきこと。
 - ア. 東京都高等学校陸上競技大会日程要項を遵守し、競技種目・大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、引率責任者が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

4, 参加制限

- (1) 外国人留学生の参加については2名以内とし、出場については1区を除く区間で1名とする。

5, 引率・監督について

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員(学校教育法

施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都高体連会長に事前に届け出ること。

- (3) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

6, 競技規定

- (1) 競技は2023年度日本陸上競技連盟競技規則および同駅伝競走規準による。
- (2) 学校対抗とし1校1チームとする。
- (3) チームは監督1名、選手5名、補欠3名で編成し、選手の区間変更は大会当日の受付の際に顧問又は監督が申し出ること。
- (4) 引き継ぎはタスキを用いる。タスキは各チームで用意し、監督会議の際に提出。大会当日に大会本部から受け取る事。(長さ1m60~1m80cm、幅6cmを標準とする)
- (5) 大会当日にメンバーが揃わない場合は、大会への出場は認めない。
- (6) 競走には一切伴走を認めない。もし違反した場合は直ちに中止させ、失格とする。
- (7) 競走途中の区間でレース中のアクシデントによりタスキの継走ができなくなったチームは、その次の区間からそのチームをのぞく最終順位のチームと同時にスタートする。総合順位と途中棄権となった区間をのぞき、区間順位・区間記録は認められる。
- (8) 本大会の優勝校は全国高校女子駅伝(12月24日(日):京都)に、6位までの入賞校は、関東高校女子駅伝(11月18日(土):千葉)の出場資格を有する。
- (9) 大会役員以外は競走路への進入を厳禁する。
- (10) 選手は背腹両方にアスリートビブスをつけること。アスリートビブスは大会本部で用意する。
- (11) 第5区の繰上げ時刻はスタート後1時間20分とする。

7, 期日・場所 令和5年11月3日(金・祝) 10:00スタート 荒川緊急用河川敷道路(戸田橋~笹目橋)

8, 参加費 1チーム9,000円 プログラム代 1部1,000円(男女出場校も、各チーム1部ずつ購入してください。)

9, 申込方法 今年度はWEB申込みとなります。

WEB申込み期間:令和5年9月7日(木)~9月14日(木)17:00までに下記アドレスに送信下さい。

申込書は高体連HPよりエントリーシートをダウンロードし、作成して送付の事。(送付の申込書には公印不要)

tokyokotairenekiden@yahoo.co.jp

参加料支払い及び、申込書類提出(公印あり)は9月18日(都新人2日目)に行く。

令和5年9月18日(月・祝) 支部毎に受付をする。

受付時間 10:30~11:00 1支部・2支部

11:10~11:40 3支部・4支部

11:50~12:20 5支部・6支部

場 所: 駒沢競技場 スタンド下正面玄関

- (1) 申込書を1部提出すること。
- (2) アスリートビブスについては、令和4年度都高校駅伝大会の順位を記入する。
昨年度出場していないチームについては、主催者側が番号を記入する。
- (3) 申込は代表生徒が行ってもよい。

10, 監督会議 令和5年10月12日(木) 18:00~立教池袋高校 豊島区西池袋5-16-5 TEL:03-3985-2707

池袋駅西口徒歩10分(JR線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線、西武池袋線、東武東上線)
要町駅(6番出口)徒歩5分(東京メトロ有楽町線・副都心線)、椎名町駅徒歩10分(西武池袋線)

車での来校は出来ません。公共交通手段を利用してください。

- (1) 顧問又は代理の教職員が欠席の学校は出場を認めない。
- (2) 申込(9月18日)後のエントリー変更届を監督会議前に受け付ける。併せてタスキの提出も行う。
エントリー変更届は高体連HPよりダウンロードし、作成して提出する事。 Web提出期間:10月3日(火)~10月10日(火)17:00まで。Web提出後監督会議に書類(公印あり)を1部提出する。

1 1, アスリートビブス

- (1) アスリートビブスは大会本部で用意する。
- (2) アスリートビブスは前年度1位校-1番、2位校-2番……10位校-10番とし、それ以降も昨年度の順位を番号とする。昨年度出場して今年度出場しない場合は欠番とする。昨年度出場していないで今年度出場する場合は、主催者側が番号を決定する。なお、スタート時の列はビブス番号順に入ることとする。

1 2, 表彰 団体1位~8位、優勝校は代表旗、区間記録賞（各区間1位）

1 3, 大会結果 大会結果は東京都高体連陸上競技専門部ホームページに掲載します。記録の郵送はいたしません。

1 4, 選手および顧問又は監督が厳守する事項

- (1) 当日の受付は8:15~8:30、顧問又は監督が行い、いかなる理由があろうと生徒による受付は認めない。
- (2) 選手のオーダー変更届は大会当日の8:15~8:30までに受付で顧問又は監督が申し出ること。
- (3) 加盟登録している選手でエントリーを行う事。違反した場合は当該校を失格とする。
- (4) ウォーミングアップは走路以外の場所で行うこと。
- (5) 走者は事故防止に万全の注意をはらい、走行中は、左側通行とし、審判員の指示に従うこと。
- (6) 「タスキ」は、中継線より進行方向20mのところ引かれた白線との間で引き継がなければならない。また、走行中は「タスキ」がはっきりみえるように肩からかけること。
- (7) 中継地点50m前後には選手以外立入らぬこと。
- (8) コース近辺の諸施設への無断立入り、無断使用を禁止する。
- (9) 競技中の選手の負傷については、応急処置のみ大会本部で行うが、その後の責任は負わないので、十分に安全に留意すること。
- (10) 選手は高校生らしい態度で出場すること。
- (11) 本大会6位までの入賞校は、大会終了後関東高校女子駅伝の打合せ会を行う。

1 5, 表彰式

16:00 開始予定

1 6, 各ポイントおよび通過予定時刻表（時間未定）

通過区間名	先 頭	後 尾
スタート	10:00	10:00
第 1 区	10:00	10:00
第 2 区	10:20	10:26
第 3 区	10:34	10:46
第 4 区	10:44	11:00
第 5 区	10:54	11:20
フィニッシュ	11:11	11:50

1 7, 補助員について 各校2名必ず補助役員を出し、申込書に記入し提出のこと。

1 8, 荒川河川敷で大会を開催できなかった場合、トラックレースにて全国大会と関東大会の代表校を決定する。その際、参加校を制限する。

1 9, その他大会に関する情報は、東京都高体連陸上競技専門部ホームページ<http://www.tokyokotairenrikujo.jp/>で確認すること。

第74回 全国高等学校男子駅伝競走大会東京都予選 兼 第76回 関東高等学校男子駅伝大会予選会実施要項

1, 主催等 主催：(公財) 東京陸上競技協会 東京都高等学校体育連盟 東京都教育委員会
主管：東京都高体連陸上競技専門部

後援：毎日新聞社 板橋区(調整中)

2, 距離 第1区 10,000m 第5区 3,000m
第2区 3,000m 第6区 5,000m
第3区 8,107.5m 第7区 5,000m
第4区 8,087.5m

3, 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、東京都高等学校体育連盟陸上競技専門部に加盟登録している生徒であること。
- (3) 平成16年4月2日以降に生れた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア. 上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会資格を満たすと判断され、且つ東京都高等学校体育連盟が推薦する生徒を別途に定める規定に従い、大会参加資格を認める。

イ. 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法72条、第115条、第124条及び134条の学校に在学し、東京都高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア. 東京都高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・就業年限ともに高等学校と一致していること。
また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ. 各学校にあっては、東京都高等学校体育連盟の予選会から出場を認められた者。

エ. 各学校にあっては、部活動が教育の一環として日常継続的に責任ある顧問教諭のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際して守るべきこと。

ア. 東京都高等学校陸上競技大会日程要項を遵守し、競技種目・大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ. 大会参加に際しては、引率責任者が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

4, 参加制限

(1) 外国人留学生の参加については2名以内とし、出場については1区を除く区間で1名とする。

5, 引率・監督について

(1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。

- (2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都高体連会長に事前に届け出ること。
- (3) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

6, 競技規定

- (1) 競技は2023年度日本陸上競技連盟競技規則および同駅伝競走規準による。
- (2) 学校対抗とし1校1チームとする。
- (3) チームは監督1名、選手7名、補欠3名で編成し、選手の区間変更は大会当日の受付の際に顧問又は監督が申し出ること。
- (4) 引き継ぎはタスキを用いる。タスキは各チームで用意し、監督会議の際に提出。大会当日に大会本部から受け取る事。(長さ1m60~1m80cm、幅6cmを標準とする)
- (5) 大会当日にメンバーが揃わない場合は、大会への出場は認めない。
- (6) 競走には一切伴走を認めない。もし違反した場合は直ちに中止させ、失格とする。
- (7) 競走途中の区間でレース中のアクシデントによりタスキの継走ができなくなったチームは、その次の区間からそのチームをのぞく最終順位のチームと同時にスタートする。総合順位と途中棄権となった区間をのぞき、区間順位・区間記録は認められる。
- (8) 本大会の優勝校は全国高校駅伝(12月24日(日):京都)に、6位までの入賞校は、関東高校駅伝(11月18日(土):千葉)の出場資格を有する。
- (9) 大会役員以外は競走路への進入を厳禁する。
- (10) 選手は背腹両方にアスリートビブスをつけること。アスリートビブスは大会本部で用意する。
- (11) 第7区の繰上げ時刻はスタート後2時間30分とする。

7, 期日・場所 令和5年11月3日(金・祝) 12:30スタート 荒川緊急用河川敷道路(戸田橋~笹目橋)

8, 参加費 1チーム11,000円 プログラム代1部1,000円(男女出場校も、各チーム1部ずつ購入してください。)

9, 申込み方法

WEB申込み期間: 令和5年9月7日(木)~9月14日(木)17:00までに申込書を下記アドレスに送信下さい。

申込書は高体連HPよりエントリーシートをダウンロードし、作成して送付の事。(送付の申込書には公印不要)

tokyokotairenekiden@yahoo.co.jp

参加料支払い及び、申込書類提出(公印あり)は9月18日(都新人2日目)に行う。

令和5年9月18日(月・祝) 支部毎に受付をする。

受付時間 10:30~11:00 1支部・2支部

11:10~11:40 3支部・4支部

11:50~12:20 5支部・6支部

場 所: 駒沢競技場 スタンド下正面玄関

(1) **申込書を1部提出すること。**

(2) アスリートビブスについては、令和4年度都高校駅伝大会の順位を記入する。

昨年度出場していないチームについては、主催者側が番号を記入する。

(3) 申込は代表生徒が行ってもよい。

10, 監督会議 令和5年10月12日(木) 18:00~立教池袋高校 豊島区西池袋5-16-5 TEL03-3985-2707

池袋駅西口 徒歩10分(JR線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線、西武池袋線、東武東上線)

要町駅(6番出口) 徒歩5分(東京メトロ有楽町線・副都心線)、椎名町駅徒歩10分(西武池袋線)

車での来校は出来ません。公共交通手段を利用してください。

(1) **顧問又は代理の教職員が欠席の学校は出場を認めない。**

(2) 申込(9月18日)後のエントリー変更届を監督会議前に受付ける。併せてタスキの提出も行う。

エントリー変更届は高体連HPよりダウンロードし、作成して提出する事。 Web提出期間: 10月3日

(火)～10月10日(火)17:00まで。Web提出後監督会議に書類(公印あり)を1部提出する。

1 1, アスリートビブス

- (1) アスリートビブスは大会本部で用意する。
- (2) アスリートビブスは前年度1位校-1番、2位校-2番……10位校-10番とし、それ以降も昨年度の順位を番号とする。昨年度出場して今年度出場しない場合は欠番とする。昨年度出場していないで今年度出場する場合は、主催者側が番号を決定する。なお、スタート時の列はビブス番号順に入ることとする。

1 2, 表 彰 団体1位～8位、優勝校は代表旗、区間記録賞(各区間1位)

1 3, 大会結果 大会結果は東京都高体連陸上競技専門部ホームページに掲載します。記録の郵送はいたしません。

1 4, 選手および顧問又は監督が厳守する事項

- (1) 当日の受付は8:15～8:30、顧問又は監督が行い如何なる理由があろうと生徒による受付は認めない。
- (2) 選手のオーダー変更届は大会当日の8:15～8:30までに受付で顧問又は監督が申し出ること。
- (3) 加盟登録している選手でエントリーを行う事。違反した場合は当該校を失格とする。
- (4) ウォーミングアップは走路以外の場所で行うこと。
- (5) 走者は事故防止に万全の注意をはらい、走行中は、左側通行とし、審判員の指示に従うこと。
- (6) 「タスキ」は、中継線より進行方向20mのところにかかれた白線との間で引き継がなければならない。また、走行中は「タスキ」がはっきりみえるように肩からかけること。
- (7) 中継地点50m前後には選手以外立入らぬこと。
- (8) コース近辺の諸施設への無断立入り、無断使用を禁止する。
- (9) 競技中の選手の負傷については、応急処置のみ大会本部で行うが、その後の責任は負わないので、十分に安全に留意すること。
- (10) 選手は高校生らしい態度で出場すること。
- (11) 本大会 **6位**までの入賞校は、大会終了後関東高校男子駅伝の打合せ会を行う。

1 5, 表彰式

16:00 開始予定

1 6, 各ポイント及び通過予定時刻表(予定)

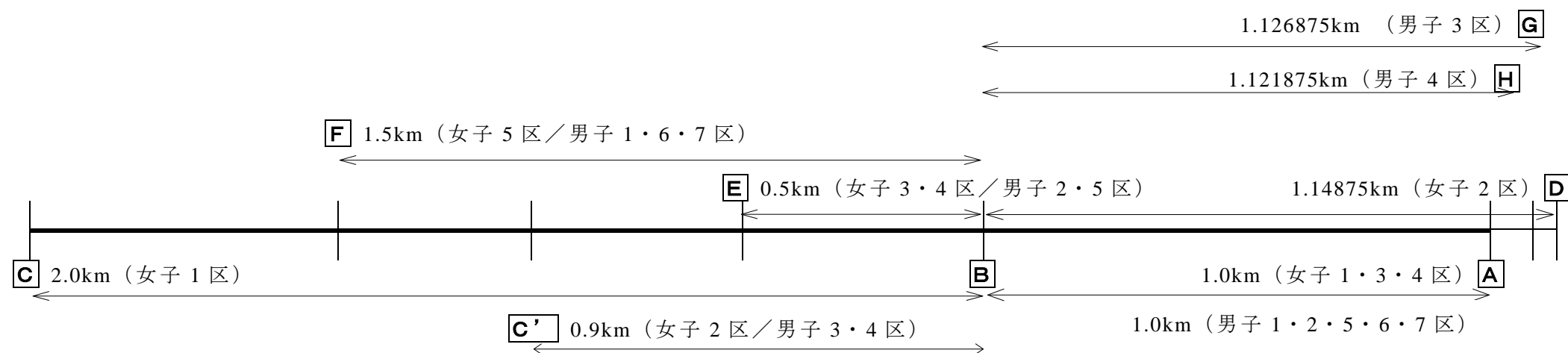
通過区間名	先 頭	後 尾
スタート	12:30	12:30
第 1 区	12:30	12:30
第 2 区	13:01	13:15
第 3 区	13:10	13:25
第 4 区	13:35	14:00
第 5 区	14:00	14:30
第 6 区	14:09	14:45
第 7 区	14:24	15:00
フィニッシュ	14:40	15:25

1 7, 補助員について 各校2名必ず補助役員を出し、申込書に記入し提出のこと。

1 8, 荒川河川敷で大会を開催できなかった場合、トラックレースにて全国大会と関東大会の代表校を決定する。その際、参加校を制限する。

1 9, その他大会に関する情報は、東京都高体連陸上競技専門部ホームページ<http://www.tokyokotairenrikujo.jp/>で確認すること。

2023（令和5）年度 全国高等学校駅伝競走大会東京都予選会コース

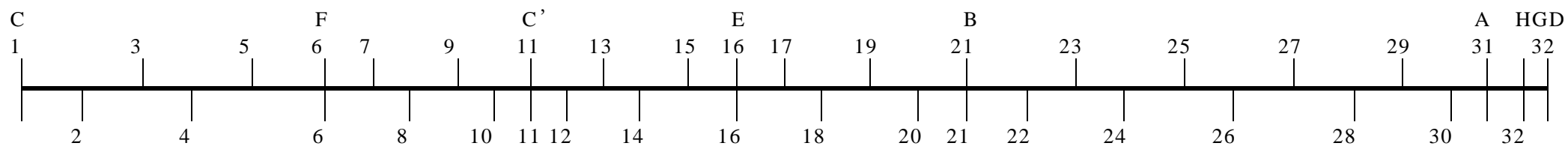


★ 基点**B** から上流 1km 地点が駐車場進入路に来てしまうため、女子2区・男子3・4区の上流側折り返し点を**C'**とし、下流側折り返し点を女子2区**D**、男子3区**G**、男子4区**H**とする。

- 女子
- 第1区 (6km) : B → A → B → **C** → B
 - 第2区 (4.0975km) : B → **D** → B → **C'** → B
 - 第3区 (3km) : B → A → B → **E** → B
 - 第4区 (3km) : B → A → B → **E** → B
 - 第5区 (5km) : B → A → B → **F** → B (= Finish)

- 男子
- 第1区 (10km) : B → A → B → **F** → B を2周
 - 第2区 (3km) : B → A → B → **E** → B
 - 第3区 (8.1075km) : B → **G** → B → **C'** → B を2周
 - 第4区 (8.0875km) : B → **H** → B → **C'** → B を2周
 - 第5区 (3km) : B → A → B → **E** → B
 - 第6区 (5km) : B → A → B → **F** → B
 - 第7区 (5km) : B → A → B → **F** → B (= Finish)

3区折り返し**G**と4区折り返し**H**は5mの間隔しかないので要注意。
当日は区間番号と色で明示するが、走者も十分に注意して走行すること。



競技注意事項

1. 期 日 令和 5 年 11 月 3 日(金) 雨天決行
2. スタート時刻 女 子 10 時 00 分 男 子 12 時 30 分
3. 場 所 荒川河川敷 都営三田線 西台駅 徒歩 15 分～20 分
「荒川緊急用河川敷道路」 高島平駅 徒歩 20 分～25 分
板橋区荒川戸田橋陸上競技場 J R 埼京線 浮間舟渡駅 徒歩 25 分～30 分
4. 受 付 学校受付は、顧問・監督以外は認めない。
受付時刻 8:15～8:30 (男女とも)
5. タスキ 「タスキ」は長さ 1m60cm～1m80cm、幅 6cm を標準とし、各学校で作成したものを監督会議において提出する。自動応答計時システム用のチップをつけたタスキを大会当日、学校受付時に返却する。
最終走者がフィニッシュした直後、担当の競技役員が各チームのタスキについている計測用チップを回収する。
6. 招 集 競技者の招集は中継所付近（戸田橋陸上競技場フィールド内）で行い、下記の時刻までに終了する。
招集後は中継所近辺に待機し、呼出しに即応できるようにすること。

女 子

区 間	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区
招集時刻	9:40	10:00	10:15	10:25	10:35
スタート予定時刻	10:00	10:20	10:34	10:44	10:54

※5区においては 11:20 に繰上げスタートをする場合がある。

男 子

区 間	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	7 区
招集時刻	12:10	12:40	12:50	13:15	13:40	13:50	14:05
スタート予定時刻	12:30	13:00	13:10	13:35	14:00	14:10	14:25

※7区においては 15:00 に繰上げスタートをする場合がある。

7. 競技規定

- (1)2023 年度日本陸上競技連盟規則、同駅伝競走規準及び監督会議申合せ事項による。
- (2)学校対校とする。
- (3)本大会ではシューズの検査を実施しない。
- (4)男子は各校 1 チームで監督 1 名、正選手 7 名、補欠 3 名・女子は各校 1 チームで監督 1 名、正選手 5 名、補欠 3 名とし、当日の選手変更は、受付の際に「駅伝オーダー変更届」を監督が提出すること。(登録した選手の中で)
- (5)男子・女子ともに、繰上げスタートを実施した場合、繰上げスタート用のタスキは、男子は第 7 区スタート時・女子は第 5 区スタート時に大会総務が渡す。
- (6)審判長が選手の走行が不可能と判断した時は、その競技を中断させることがある。
- (7)途中の区間でのレース中のアクシデントによりタスキの継走ができなくなったチームは、その次の区間からそのチームを除く最終順位のチームと一緒に(同時)にスタートする。総合順位と途中棄権となった区間を除き区間順位・区間記録は認められる。
- (8)自動応答計測システム(チップ)を採用して着順・計時を計測する。そのため、中継所において、実際の着順と異なる場合がある。
- (9)スタートはコース全面(土手側、川側)に整列して行う。スタート後はおよそ 100m をめどに左側によって進行すること。
- (10)大会役員以外は競走路への進入を厳禁とする。伴走は一切認めない。万一違反した場合は、直ちに中止させ失格とし来年度の出場を禁止する。また、走路路肩にマーカ

一類の設置は厳禁とする。

- (11) 引継ぎには「タスキ」を用い、「タスキ」は中継線より進行方向へ 20m のゾーン内で受け取ること。渡された「タスキ」は、肩から斜めに脇の下に掛けなければならない。前走者が「タスキ」を外すのは中継線手前 400m からとし、次走者が「タスキ」をかけるのは中継後 200m までとする。また、「タスキ」は必ず手渡さなければならない。
- (12) 選手は胸・背部にビブス（ナンバーカード）を付けること。（監督会議で配付されたもの）
- (13) 来年度の番号は今年度の順位とする。
- (14) 本大会の優勝校は、全国高校駅伝（12 月 24 日（日）京都）及び 6 位までの入賞校は、関東高校駅伝（11 月 18 日（土）千葉県）の出場資格を有する。
それぞれ競技終了後写真撮影を行うので、本部裏に集合すること。
（撮影予定時刻 女子＝11:40 男子＝15:10）
- (15) その他については、大会要項の p23～p28 を参照すること。

8. その他

- (1) 競走路である荒川「緊急用河川敷道路」は貸し切り占有ではない。一般の歩行者・自転車が利用し通行するので十分に注意すること。特に応援で移動する場合は堤防上の道路を利用すること。
- (2) レース中は走路でのウォーミングアップを禁止する。競技場内を利用すること。
- (3) 走者は、事故防止に万全の注意をはらうこと。走行中は左側通行とし、審判員の指示に従うこと。（緑地帯はコースではない）
- (4) フィニッシュした選手は、ただちに緑地帯に行くこと。選手以外はコース上に出ないこと。
- (5) 中継地点前後 50m への競技者以外の立ち入りを禁止する。土手側と競技場との移動の際には指定した横断区域を利用すること。
- (6) 土手付近の諸施設への立入り、無断使用を禁止する。
- (7) コースの脇、および土手の上段・中段にはテントを絶対に張らないこと。（テントは設置可能区域外及び通行の邪魔になる場所には絶対に張らないこと。）
- (8) 競技中の選手の負傷については、応急処置のみ本部で行うが、その後の責任は負えないので安全に十分留意すること。
- (9) 大会中に出したゴミは各自責任をもって持ち帰ること。
- (10) 河川敷は有料駐車場を除いて全面駐車禁止である。有料駐車場用道路以外には進入出来ない。（大会関係許可車両を除く）
- (11) 会場へは極力、電車・バスを利用すること。
- (12) トイレについては、大会本部付近に仮設トイレを設置予定。
- (13) 大会中に不審者を発見した場合は大会本部、巡回中の競技役員、警察官に連絡すること。
- (14) 開会式及び閉会式は行わない。
- (15) AD カードにて来場者の管理を行う。※詳細は「来場者の連絡事項」に掲載
- (16) 今後競技注意事項の一部を変更することがある。変更内容は東京高体連陸上競技専門部の HP で発表する。

○中継所付近での応援は厳禁！

○交通機関は電車を利用して下さい

○近隣道路は横断歩道を渡る事